

市報

令和3年
(2021年)

10.5

No. 1707

ひたち



「市報ひたち」を全てのご家庭にお届けします

市報の全戸配布スタートを記念して、これまでに掲載した記事などを市の歴史とともに特集で振り返ります（写真は助川中学校生徒）。

接種対象となる全ての方への接種を進めています

市では、接種対象となる12歳（12歳の誕生日を迎えた方）以上の方への予約・接種を進めています。接種を希望される方で、まだ接種を受けていない方は、予約方法をご確認の上、お申し込みください。

■ 予約方法

インターネット予約 (24時間)

右記QRまたは市のホームページから「ワクチン接種 予約方法」で検索してください。



コールセンターへ電話予約 (8:30～17:15) 土・日曜日、祝日も対応

【予約先】
ワクチン接種ひたちコールセンター
【電話番号】
050-3646-5466

直接予約を受け付ける 医療機関へ予約

直接予約となる医療機関は、市のホームページや、コールセンターでご確認ください。

■ 接種場所

医療機関での個別接種（ファイザー社製）

接種を行っている医療機関は、市のホームページ（右記QR）や、コールセンターでご確認ください。



【12歳～15歳の方】



【妊娠中の方】



【その他の方】

集団接種（ファイザー社製）

【日程】予約の際は、1・2回日の両日とも、接種可能な日を選んでください。

*予約の空き状況などは、市のホームページをご覧になるか、コールセンターにお問い合わせください。

▶医療機関での集団接種【9月21日時点で予約可能な会場 *12歳～15歳の方、妊娠中の方除く】

No	接種日		接種会場		
	1回目	2回目	日鉦記念病院 (神峰町)	嶋崎病院 (会瀬町)	ひたち医療センター (鮎川町)
1	10月17日(日)	11月7日(日)	—	午前	午前・午後
2	10月24日(日)	11月14日(日)	午前・午後	午前	午前・午後
3	10月31日(日)	11月21日(日)	午前・午後	午前	午前・午後

■ 接種当日の持ち物

- 接種券 *令和3年度中に12歳になる方には、誕生日の翌月に接種券を発送します。
 - 本人確認書類（健康保険証、運転免許証など） 《12歳～15歳の方》、《妊娠中の方》母子健康手帳
 - 《基礎疾患のある方》お薬手帳（お持ちの方）または治療状況がわかるもの
- *接種時、医師が問診で「予診票」と「お薬手帳（または治療状況がわかるもの）」を見て、治療状況を確認します。診断書などの提出は必要ありません。

▶予診票について

*接種当日に、会場でお渡しします。医療機関によっては、事前に予診票の記入をお願いしている場合があります。予約の際にご確認ください。予診票は、接種会場や相談窓口（市役所、多賀市民プラザ、保健センター）に置いてあります。

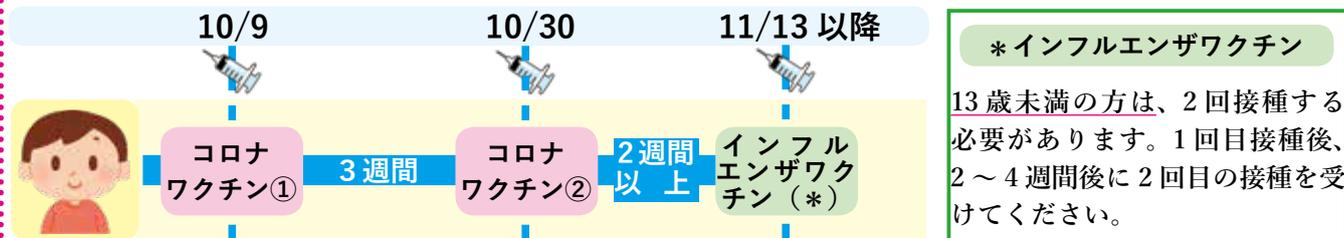
*12歳～15歳の方には、接種券と一緒に送付しています。予診票の「被接種者又は保護者自署」記入欄には、保護者の署名をお願いします。また、接種時は、原則、保護者と一緒にお越しください。

ワクチン接種

その他のワクチンを接種する際は接種間隔にご注意ください！

新型コロナウイルスワクチンは、他のワクチンと同時に接種できません。互いに、片方のワクチン接種を受けてから2週間後に接種できます。1回目と2回目の間に、他のワクチンを接種することは避けてください。

コロナワクチン（ファイザー社製）とインフルエンザワクチンを接種する場合の例



防ごう！ワクチン・ハラスメント

ワクチン接種は、義務ではありません。接種を希望していても、体質や持病などさまざまな理由で、接種を受けることができない方もいます。

一人ひとりが相手を思いやる気持ちを持ち、接種を受けない方に対して、接種を強制するのはやめましょう。

接種の同調・強制 **×**



接種を受けない理由 **×** をしつこく聞く



問合せ ワクチン接種ひたちコールセンター ☎ 050-3646-5466 (直通) FAX 85-8010

ふるさとひたち学生応援

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予防するため、制限の多い生活を続けている大学生など（大学院、大学、短期大学、専修学校（専門課程）に在学している方）の皆さんの頑張りを応援します。

本市出身で市外在住の大学生など

ふるさと寄附金の返礼品となっている市の特産品をお送りします。

味噌セット、レトルトカレー・米セットなどの
特産品（5,000円相当）
の中から希望の1セット

*現在お住まいの市外の住所にお送りします。

申請期限 11月30日(火)まで【消印有効】

申請方法

市ホームページの「【本市出身で市外在住の学生対象】市の特産品を送付します！」案内ページから、対象要件、申請方法などを確認の上、次のいずれかの方法で申し込んでください。

- 電子申請
- 申請書（右記QRからダウンロードできます）をメールか郵送で、教育委員会総務課へ



市ホームページ

市内在住の大学など

本市在住の大学生などに、飲食店支援事業「おいしいひたちごはん」登録店で利用可能なチケットをお送りする事業を予定しています。詳しくは、改めてお知らせします。

問合せ

教育委員会総務課 内線 673
メール kyoiku-somu@city.hitachi.lg.jp

特集 これからも皆さまとともに

市民と市政をつなぐ 架け橋として



* 市報ロゴの移り変わり

市民生活に役に立つ身近な広報紙を目指して発行を重ね、今号で1707号となりました。

今回の特集では、今号からスタートした市報の全戸配布にあわせ、これまで掲載した記事や市民の皆様の声を、市の歴史とともに振り返ります。

歴代の市報ひたちは、記念・多賀・南部の3図書館で閲覧できますので、ぜひ利用ください。

いつも「市報ひたち」をご愛読いただき誠にありがとうございます。
市報は、日立市が誕生した翌年の昭和15年7月15日に創刊し、以来81年間、市民の皆さまの暮らしとともに歩み続けてきました。
市報は、市のサービスをもれなくご利用していただくため、日々の生活に役立つ情報をお伝えするとともに、地域の活動や市民の皆さまの活躍を紹介し、広く知っていただくための広報紙です。また、その時々々の情報が集約された市報は、市の歴史や出来事を振り返る貴重な記録誌にもなるものと考えております。

昨今のインターネットの普及により情報量が飛躍的に増加する中、市報は、



日立市長
小川 春樹

市民の皆さまに伝えるべき情報、市民の皆さまが必要としている情報を厳選して確実に伝えるとともに、取材や制作を通して、市民と市政をつなぐ「架け橋」としても重要な役割を担っています。

その市報を地域の学区コミュニティや事業者の方々との協働により、今号から全てのご家庭にお届けできるようになりました。

今後も、一人でも多くの方が手にとって読んでくださるよう、市民の皆さまの声を傾けながら分かりやすい紙面づくりに磨きをかけ、市民生活に役立ち、そして愛される市報となることを目指してまいります。

1

昭和15年 日立市報第1号（創刊号）を発行

記念すべき第1号（昭和15年7月15日発行）は、日立市報として市制施行から約1年後に発行しました。

紙面には、初代日立市長に就任した福田重清市長や皆川清議長の創刊に寄せたあいさつなどを掲載しています。



2

昭和24年 日立市報復刊第1号を発行

戦争の影響により、昭和19年から休刊していた日立市報が、5年ぶりに復刊しました。

紙面には、高嶋秀吉市長や沼田敬之議長の市報復刊に対する思いを掲載しています。



3

昭和49年 茨城国体「水と緑のまごころ国体」を開催

茨城国体の開催に当たり、4ページにわたる特集号を発行しました。日立市からは168人の選手が代表として参加し、競技で大きな盛り上がりを見せた他、市民が協力して他県などからきた選手や観客にまごころをこめた応対を行い、大成功で幕を閉じました。



日立市のコミュニティ活動は、「自分の地域は自分の創意と努力でつくり上げる」という理念のもと始まりました。市報では、地域活動に取り組む様子などがシリーズで紹介されています。

今後、住みよいまちづくりのためにコミュニティ活動が果たす役割はますます重要になってくると考えています。これからも市報やコミュニティが作成する広報紙などを通じて、より多くの方がコミュニティ活動を知って、そして、参加してくれることを願っています。



日立市コミュニティ推進協議会
会長 泉 聡二さん

日立市の歩み

- 1939年（昭和14年）日立町と助川町が合併し、日立市が誕生
- 1940年（昭和15年）日立市報第1号（創刊号）を発行（一）
- 1944年（昭和19年）日立市報第42号を発行し、その後戦争の影響により休刊
- 1945年（昭和20年）太平洋戦争の戦災により、市街地の広範が焼失
- 1949年（昭和24年）戦争後、日立市報復刊第1号を発行（二）
- 1951年（昭和26年）平和通りが開通し、街路樹に桜を植樹
- 1955年（昭和30年）多賀町、日高村、久慈町、中里村、坂本村、東小沢村が編入合併
- 1956年（昭和31年）豊浦町が編入合併
- 1957年（昭和32年）かみね動物園がオープン
- 1959年（昭和34年）日立港が開港（現在の茨城港日立港区）
- 1965年（昭和40年）群馬県桐生市と国内親善都市を提携
- 1974年（昭和49年）茨城国体「水と緑のまごころ国体」を開催（三）
- ★国体を契機に市民運動が始まる（翌年、日立市民運動推進連絡協議会が発足（日立市のコミュニティ活動の出发点））

6

平成5年 大煙突が3分の1を残して倒壊



日立市のシンボルでもある大煙突が、平成5年2月19日に突然、およそ3分の1を残して倒壊し、市民に衝撃を与えました。

当時、市民の中には大煙突の倒壊に驚き、涙を流し、意気消沈した人もいたと言います。そのような思いが市報で語られています。

折れてもなお、まちの成り立ちを語る上で欠かすことのできない日立市のシンボルとなっています。



4

昭和50年 新小学1年生に市オリジナルランドセルの贈呈開始

各家庭の経済的負担を軽減し、すべての新1年生が同じスタートラインに立てるように、入学のお祝いとして全国初となるランドセルの贈呈が始まり、市報で紹介しています。この年、約4,100人の新1年生にランドセルをプレゼントしました。



5

平成2年 日立シビックセンターがオープン

昭和63年から建設を進めてきていた日立シビックセンターと新都市広場がオープンし、写真で紹介しています。現在も市民の憩いの場やイベントの場などさまざまな場面で活用されています。



中学生のころ、自分と同世代の方が市の事業や魅力を紹介する子ども通信員の記事を読むのが楽しみでした。そんな時、先生から「子ども通信員に出てみない？」と言われたときは、とても嬉しかったのを覚えています。

私が通信員として掲載された市報を見た友人や近所の方など多くの方に「市報に出ていたね！」と言われ、市報の影響の大きさを実感しました。また、特に家族は嬉しかったようで、周囲にたくさん宣伝していました。

これからも子ども通信員をはじめ、市報を読むのを楽しみにしています。



平成18年の子ども通信員
石貝 楓さん

- 1975年 (昭和50年) 新小学1年生に市オリジナルランドセルの贈呈開始(4)
- 1977年 (昭和52年) 市の花「サクラ」、市の木「ケヤキ」を制定
- 1980年 (昭和55年) ★市報で「子ども通信員」コーナーを開始
- 1981年 (昭和56年) 市民運動組織による市報の配布を開始
- 1982年 (昭和57年) アメリカ合衆国アラバマ州バーミングハム市と国際親善姉妹都市を提携
- 1985年 (昭和60年) 常磐自動車道が日立北インターチェンジまで開通
- 1988年 (昭和63年) ニュージールランド・タウランガ市と国際親善姉妹都市を提携
- 1989年 (平成元年) 市制施行50周年
- 1990年 (平成2年) 市の鳥「ウミウ」を制定
- 1990年 (平成2年) 日立シビックセンターがオープン(5)
- 1991年 (平成3年) 日本のさくら名所100選に「かみね公園・平和通り」が認定
- 1991年 (平成3年) 助川町の山林火災で、約217haの林野が焼失
- 1993年 (平成5年) 大煙突が3分の1を残して倒壊(6)
- 2001年 (平成13年) 国道6号日立バイパスが開通
- 2003年 (平成15年) 市報の紙面サイズを変更(タブロイド版からA4版)
- 2003年 (平成15年) 市のさかな「さくらダコ」を制定

9

平成 30 年 市報が全ページフルカラー化

平成 30 年 4 月 5 日号から全ページフルカラーになりました。写真やイラストを大きく使用することが可能となり、よりレイアウトの自由度が増し、インパクトのある紙面の作成できるようになりました。



10

令和元年 市制施行 80 周年

市制施行 80 周年について紹介しました。記念式典では、市の発展に寄与した功労者の表彰や「ふるさと日立大使」の委嘱式など盛大に行いました。また、各種記念事業を通じて、市制施行 80 周年の節目を祝いました。



日立市は、妊娠が分かった時から、子どもが大学などを卒業するまでの切れ目のない子育て支援が、とても充実しています。我が家は今年、次女が入学してランドセルをいただき、とても喜んでいました。

子どもが小さい時は、子育て広場などに通ったり、最近は動物園やサクリエなどに行ったりと、子どもが楽しめる遊び場がいっぱい！

市報には、子どものイベントや支援制度、相談窓口などの情報が掲載されているので、とても助かっています。



ホンすご第 1 弾に出演
美穂ママ親子

7

平成 16 年 日立市と十王町が合併

日本有数の鉱工業都市として発展してきた日立市と、白砂青松の美しい海岸など豊かな自然環境を持つ十王町が平成 16 年 11 月に合併しました。新・日立市の思いや合併までの道りを掲載しています。



8

平成 23 年 東日本大震災

平成 23 年 3 月 11 日 午後 2 時 46 分頃、東日本大震災が発生しました。日立市でも震度 6 強の地震を観測し、沿岸部では津波により家屋が損壊するなどの大きな被害を受けたことを、写真で伝えています。



2021年
(令和3年)

東京オリンピックで、日立市は12人のランナーが聖火を繋ぐ

2020年
(令和2年)

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける
新中学1年生にスクールカバンの贈呈開始

2019年
(令和元年)

茨城国体「いきいき茨城ゆめ国体」を開催
新交通（ひたちBRT）第Ⅱ期区間本格運行開始

2018年
(平成30年)

JR大甕駅自由通路・新駅舎がオープン
市報が全ページフルカラー化へ(9)

2017年
(平成29年)

日立市池の川さくらアリーナ、市役所新庁舎がオープン

2011年
(平成23年)

東日本大震災により、海岸部を中心に市全域で大きな被害を受ける(8)
JR日立駅自由通路・橋上駅舎がオープン

2009年
(平成21年)

「日立風流物」がユネスコ無形文化遺産に登録

2005年
(平成17年)

ケーブルテレビによる行政放送番組試験放送がスタート

2004年
(平成16年)

日立市と十王町が合併(7)
山形県山辺町と国内友好都市を提携

制作の舞台裏 市報の発行まで



広報戦略課では、市民の皆さまに、その時々々の旬の話題や主要事業などの情報を正確かつ迅速にお届けするため、編集会議や各事業課との打ち合わせを重ねて毎号、掲載内容を決めています。掲載内容が決まったら、職員自らが手分けして、取材、写真撮影、レイアウトなどを行い、パソコンの専用ソフトで編集した上で、データを印刷業者に渡します。印刷後、お届けするための準備工程を経て、各家庭へ配布されます。市報発行は、多くの皆さまの協力によって、支えられています。



1 **編集会議**
特集記事や表紙を決めたり、掲載する記事を整理します。



7 **配布**
各配布員がポスティングなどにより市内全世帯に配布します。

2 **取材**
担当課と調整して、広報戦略課の職員が地域に出向き、写真撮影やインタビューを行います。



6 **梱包作業**
学区コミュニティの梱包員や配布業者が、各配布員ごとに仕分けし、梱包します。



3 **制作**
写真やイラストなどを活用して、レイアウト作業を行います。



4 **校正**
文章の内容や誤字・脱字が無いかを、入念にチェックします。



5 **印刷製本**
印刷業者に原稿データを送付し、色味などを確認の上、印刷します。



デジタルでも配信

市報をホームページで公開している他、日立市公式SNSなどで私たちの魅力を発信しています。また、外国語の翻訳を行うアプリ「カタログポケット」でも配信しています。

日立市報 電子版 (カタログポケット)

日立市 公式 SNS

フェイスブック ツイッター インスタグラム

動画でも市政情報を発信しています!

ユーチューブ

すべての方に市報をお届け 点字や声で伝える市報

全ての方に市報の情報をお届けするためには、ボランティアの方々の協力が欠かせません。視覚や聴覚の障害に関わらず、誰もが市報を通して情報を得ることができるとともに、点字市報や声の市報を、希望者に送付しています。制作を担っているボランティアの皆さんを紹介します。



録音の様子



点字市報



日立リーディングサービスグループ



日立点訳友の会

私たちは、視覚障害のある方や見えにくく困っている方の「知りたい!」という願いに応えるため、広報紙、雑誌、単行本などの録音をしています。声の市報は、会の結成初期からの主要な活動です。

読み方のルールを決めて、毎号変わった読み方にならないようにするとともに、聴いている方が「こんな紙面になっているんだ」と感じられるように、文字はもちろん写真についても、丁寧かつ正確な読みを心掛けています。声の市報は、市のHPからもご利用できますので、ぜひ聴いていただければと思います。

視覚障害のある方が知りたい情報を少しでもお届けできればと思い活動しています。私たちは、市報の他、カレンダーや時刻表、小説などの点訳も行っており、中には、定年後に地域社会に何らかの形で貢献や恩返しをしたいという思いで、点字を独学で勉強して始めた方もいます。

市報を点訳する上で、間違いがないよう会員同士で読み合わせを行うなど、記事を正確に点訳することに努めています。私たちの小さなお手伝いが、どこかで誰かのお役に立てればうれしいです。

これからの市報は、市政の情報を発信することはもちろんのこと、そうした方々の笑顔や声をより多くお届けし、もっと身近で、もっと気軽に手に取ってもらえるような市報にしていきたいと考えています。そして、市報から発信された声が、更なるつながりを生み、その輪が広がっていく。そんな願いを込めて、皆さんとともに市報を作り上げていけるようにがんばります!

地域には、企業等で働く方、コミュニティや団体で活動する方など、さまざまな場所や場面で活躍しているたくさんの方々がいます。

市報担当者が語る

これからの市報



幼稚園・認定こども園（1号認定）

来年4月入園の園児を募集します

希望する幼稚園または、認定こども園に直接申し込んでください。今回の認定こども園は、保育を希望しない お子さん（1号認定）を募集します。

* 保育園や認定こども園で保育を希望するお子さん（2・3号認定）の募集は、10月20日号と11月20日号の市報でお知らせする予定です。

【市立幼稚園・認定こども園】

入園できる子 市内在住で、来年4月1日時点で4・5歳の子

願書 各幼稚園・認定こども園で配布しています（平日のみ）。

申し込み 11月1日(月)・2日(火)に直接、入園を希望する幼稚園・認定こども園へ

問合せ 各幼稚園・認定こども園または子ども施設課 内線 341

幼稚園名	所在地	電話	募集人員	
			4歳児	5歳児
櫛形	十王町伊師本郷 506	39-3221	30	若干名
田尻	田尻町 4-39-2	42-8515	30	若干名
大沼	東金沢町 5-6-6	37-3755	30	若干名

認定こども園名	所在地	電話	募集人員	
			4歳児	5歳児
みやた	本宮町 2-10-22	22-3953	30	若干名
はなやま	金沢町 2-10-23	36-2673	15	若干名



【私立幼稚園・認定こども園】

入園できる子 来年4月1日時点で、3・4・5歳、入園時に満3歳の子（満3歳になってから入園）

願書 各幼稚園・認定こども園で配布しています。

申し込み 直接、入園を希望する幼稚園・認定こども園へ

問合せ 各幼稚園・認定こども園

幼稚園名	所在地	電話	募集人員			
			満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
日高	日高町 2-10-10	42-4536	12	40	若干名	若干名
ひばり	城南町 2-7-22	22-7302	3	15	若干名	若干名
池の川	中成沢町 2-8-29	35-6872	10	30	10	若干名
諏訪かおる	多賀町 5-8-4	33-3197	4	34	10	2
すぎの子	東大沼町 2-13-22	36-1486	2	4	—	—
めぐみが丘	森山町 2-20-9	52-3681	3	4	4	2
三つ葉	石名坂町 1-10-3	52-2745	5	13	10	—
もみや	茂宮町 188	53-6578	6	38	3	—

認定こども園名	所在地	電話	募集人員			
			満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
いしまち	十王町伊師 3447-1	39-5250	2	5	若干名	若干名
十王幼稚園・保育園	十王町友部 566	39-2613	若干名	54	—	—
おぎつ幼稚園	砂沢町 364-9	42-2029	6	27	9	若干名
せいじ園	助川町 1-16-1	24-5111	若干名	35	若干名	若干名
ひがしなるさわ幼稚園	東成沢町 3-16-8	35-7539	—	22	若干名	若干名
大久保幼稚園	大久保町 4-10-7	33-2274	若干名	30	若干名	5
多賀さくら	東金沢町 4-2-1	59-3355	—	8	—	—
学びの森わかば園	森山町 1085-1	33-8822	若干名	8	若干名	—
水木わかば幼稚園	水木町 1-20-12	52-5991	若干名	5	3	若干名
みらい園	大みか町 6-11-1	53-9411	—	35	若干名	—
すけ川幼稚園	諏訪町 1-14-6	33-1736	2	8	6	若干名

* 募集人員は在園児数の状況により変動することがあります。

非常持出袋を配布します

東日本大震災から10年が経過し、市民の皆さまの防災への備えをより万全にするため、全世帯に防災グッズ入りの非常持出袋を配布します。

配布期間 10月から来年3月までに順次配布

対象 市内全世帯（各世帯に1袋配布）



配布方法 ゆうパックで玄関前または宅配ボックスへ配達します。

問合せ 日立市非常持出袋コールセンター
IP 050-5528-5157（平日のみ）

就職・転職・引越しをしてもずっと使える！

マイナンバーカードを健康保険証として利用できます

マイナンバーカードの健康保険証利用には事前に利用申し込みが必要です。

申し込み 次のいずれかの方法で申し込みできます。

- 右記QRからオンラインで申し込み
- 市民課及び各支所
(マイナポイント支援窓口を設置している課所については、支援窓口で対応)
- セブン銀行ATM など



マイナポータル

* 申し込みにはマイナンバーカードが必要です。

利用できる医療機関など

右記QRでご確認ください。

問合せ

デジタル推進課 内線 725

* 国民健康保険証については、
国民健康保険課 内線 202



厚生労働省
ホームページ

飼い犬の登録と狂犬病予防注射を忘れずに！

犬の登録 犬を飼うときは、市に登録（1頭につき1回）が必要です。登録が済んでいない方や、日立市へ転入してきた方は、市内の動物病院、健康づくり推進課、市民課または各支所の他、下表の会場で手続きをしてください。「鑑札」を交付します。

狂犬病の予防注射 飼い犬に、狂犬病の予防注射を1年に1回必ず受けさせてください。予防注射は、動物病院または下表の会場で接種することができます。
* 荒天時や新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合があります。

登録と予防注射の料金

- 登録料金：2,500 円
- 予防注射の料金：3,550 円

* 犬の死亡や転居、飼い主の変更があったときなどは、健康づくり推進課にご連絡ください。

問合せ 健康づくり推進課 TEL 21-3300

【お願い】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下の点にご協力をお願いします。

- マスクを着用してください。
- 会場では、他の方と十分に距離（1～2 m程度）をとってください。
- 注射に必要な最少人数でお越しください。
- 発熱など風邪の症状がある方は、ご遠慮ください。

とき	ところ
9:00 ~ 9:10	あおばだい第3児童公園
9:20 ~ 9:30	諏訪交流センター駐車場
9:40 ~ 9:50	搞山交流センター駐車場
9:55 ~ 10:05	かねさわ団地第2児童公園
10:10 ~ 10:20	金沢交流センター駐車場
10:40 ~ 10:55	久慈川日立南交流センター駐車場（大和田町）
11:05 ~ 11:20	久慈交流センター駐車場（みなと町）
11:25 ~ 11:40	南部支所駐車場
11:50 ~ 12:05	水木交流センター駐車場
12:15 ~ 12:30	大沼交流センター東側駐車場
12:35 ~ 12:45	日立市医師会駐車場（東多賀町）

とき	ところ
9:00 ~ 9:15	滑川交流センター南側駐車場
9:25 ~ 9:40	上合団地集会所前
10:05 ~ 10:15	西部支所南側駐車場
10:40 ~ 10:55	十王支所正面玄関向かい
11:05 ~ 11:15	いぶき台団地集会所前
11:25 ~ 11:35	豊浦支所前
11:45 ~ 11:55	川尻団地集会所前
12:05 ~ 12:15	日高交流センター駐車場
12:25 ~ 12:40	田尻交流センター裏側駐車場
12:55 ~ 13:05	日立市保健センター駐車場



通学路などに面する危険なブロック塀などの改善費用を助成します

11/30
まで

小・中学校の通学路や緊急輸送道路に面する危険なブロック塀の除却など、改善に要する費用の一部を助成します。

対象

小・中学校通学路や緊急輸送道路に面するブロック塀などに係る次の工事

- 危険ブロック塀などの除却工事
全部除却または一部除却（60 cm以下に減ずる工事）
- 除却工事後に行う軽量フェンス・生垣などを設置する工事

助成額

最大 **20万円**（一敷地当たり）

申し込み

11月30日(火)までに補助申請書（建築指導課にあるほか、市のホームページからもダウンロードできます）に必要書類を添付し、直接か郵送で建築指導課 内線 428へ

*すでに工事契約したものや、工事が完了したものは補助の対象になりません。詳しくは、問い合わせてください。

【改善前】

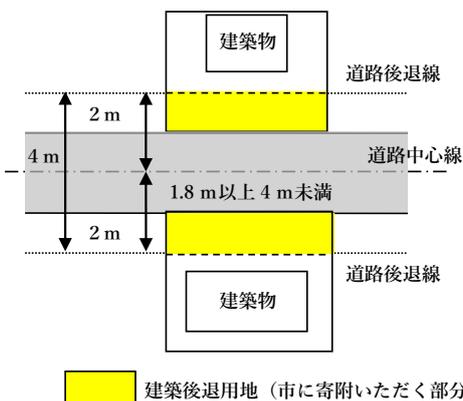


【改善後】



建築後退用地の寄附を受け入れています

地域住民の方の安全・安心や利便性の向上のため、道路の幅が4メートル未満の市道に接する建築後退用地について、寄附を受け入れています。



寄附のメリット

- 市が舗装などの整備を行い、管理をします。
*整備までには時間を要します。
- 緊急車両の進入が可能になります。
- 測量、分筆、登記などは市で行います。

寄附のための主な要件

- 後退用地に支障物（電柱・塀・樹木・法面などによる段差など）が無いこと
 - 後退幅員が確保できていること
 - 分筆が可能なこと
- *その他にも要件があります。

問合せ 道路建設課 内線 759

国道 245 号（水木町）の交通規制を行っています

道路改良工事に伴い、通行を規制（上り車線規制、歩行者通行止）しますので、迂回などのご協力をお願いします。

工事期間 来年3月15日(火)まで（終日）

問合せ 県高萩工事事務所道路整備第一課

TEL 0293-22-2224



洪水の被害を防ぐ 十王ダム

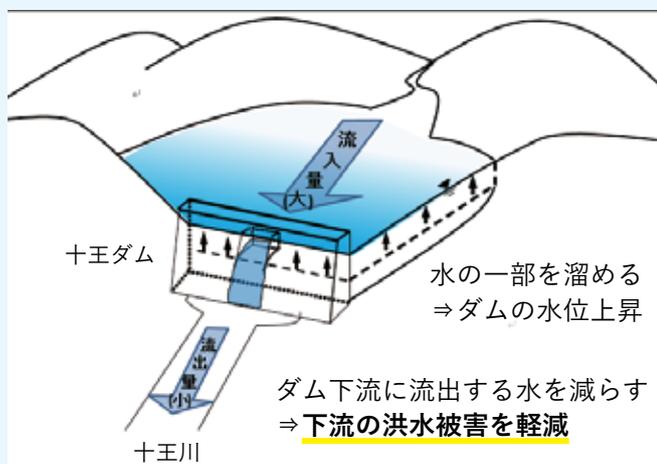
近

年、記録的な大雨や集中豪雨、巨大台風などが頻発し、大雨特別警報をよく耳にするようになりました。多発する豪雨災害に備えるべく、ダムによる防災機能の果たす役割がますます重要になってきています。

本市唯一のダム「十王ダム」の役割をご紹介します。

十王ダムの水量管理

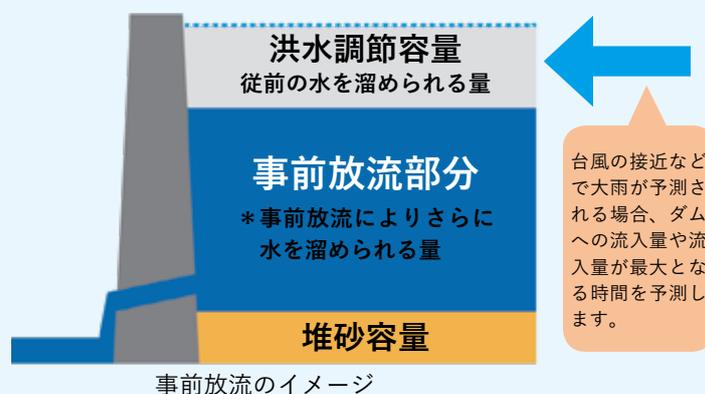
十王ダムは、ダム上流から入ってくる十王川からの水の一部をダムに溜め、下流の川に流出する水の量を減らすことにより、下流の洪水被害を軽減する役割を果たしています。



十王ダムのイメージ

大雨時に本領発揮

大量の雨が予測される時には、ダムに溜まっている水を下流の川に事前に流し、大雨の前にダムの水位を下げ、溜められる水の量を事前に増やすことで、下流の洪水被害を軽減する機能を強化します。



十王ダム下流区間のサイレンに注意

ダムから流す水の量が増えることにより、ダム下流の川で急激な水位の上昇が予測される場合は、警報局や警報車によりサイレンを鳴らします。

サイレンが鳴った時は、すぐに川から離れ、安全な場所へ移動してください。

問合せ

県十王ダム管理事務所 TEL 39-7141

県高萩工事事務所ダム管理課 TEL 0293-22-2323

JWAYの番組やYouTubeで放送します 男女共同参画をすすめるつどい2021

誰もが、家庭と仕事、地域など、その時々
の立場で生きているなかで、お互いを思いやり、ワーク・
ライフ・バランスを推し進めることが大切です。

今年は、男性の生きづらさについて、男性学ご
専門の田中先生にお話を伺います。

男女共同参画は、女性の立場で語られることが
多いのですが、違った角度で考えてみましょう。

2週にわたり前・後編でお届けします。

放送日

■ケーブルテレビJWAY（地上デジタル11ch ひ
たちJチャンネル）

①前編：10月23日(土) 午後1時～1時45分

②後編：10月30日(土) 午後1時～1時45分

■市公式YouTube *事前の申し込みが必要です

①②とも、10月24日(日)～来年1月31日(月)

内容

■田中俊之さん（大正大学心理
社会学部准教授）講演会
テーマ＝「男性の生きづらさ
から考える 性別にとらわれ
ない多様な生き方」

■日立の若者が田中先生に聞
く！



田中俊之さん

申し込み 「男女共同参画をすすめるつどい申込」と

明記のうえ、氏名、年齢を右記QRか
らか、電話、FAX、メールで、女性
若者支援課 TEL 26-0315 FAX 26-0317
メール josei@city.hitachi.lg.jp へ



*後日、URLを配布します。

*放送後に感想をお寄せいただいた方にプレゼント
を差し上げます。



男女共同参画コラム

「アンコンシャス・バイアス」(無意識の思い込み)

「アンコンシャス・バイアス」とは？

私たちは、これまでの経験や見聞きしたことに影響を受
け、無意識のうちに固定的なものの見方をしてしまうこと
があります。これを、「アンコンシャス・バイアス」とい
い、誰もが持っている考え方の癖のようなものです。「○○
でなければならない」「○○するべきだ」「○○に違いない」
と頭にポッと出たら、要チェック。

「アンコンシャス・バイアス」があると…

それ自体に問題があるわけではないですが、無意識なも
のなので、日常のささいな言動に現れ知らず知らずのう
ちに相手を傷つけてしまうことや、自分自身の行動を制限す
ることがあります。また、昨年市では、20歳以上の男女
各2,000人を対象に「男女の生活と意識」に係るアンケ
ート調査を行いました。そこで、「生きにくさ」について聞
いてみたところ、「男性だから」「女性だから」という決め
つけにより、約45%の人が生きにくさを感じたことが「あ
る」との回答をいただきました。

違いを認め合うことが大切

個人の価値観はさまざまです。しかし、例え自分と違っ

ても、人には人の考えがあるものと心を寄せれば、認め合
うことができ、自分自身ももっと自由になれると考えられ
ます。多様な意見の交換は、気づきによる新しい価値を生
み出す好機となります。そのため、議論・決定の場にはさ
まざまな立場の人が必要です。違いを受け入れ、そこから
の学びを生かすことができる、そんな社会になればよいと
願っています。

市では…

市の男女共同参画計画は、次年度から第4次計画がス
タートします。互いを尊重し、協力し合いながら心豊かに
暮らしていける、そんな日立市を目指していきます。

市では、一人一人が自分の「アンコンシャス・バイアス」
から自由になって一歩前へ進みだすための、皆さんのチャ
レンジを応援していきます。

問合せ 女性若者支援課 TEL 26-0315

昨年、市が行った「男女の生活と意識」に係るアンケート調査結
果など、詳しくは市のホームページをご覧ください。



「日立市に住む男女に生活と意識の調査2020」▶

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から、掲載したイベントなどは中止または変更となる場合があります。最新の情報については、市のホームページをご覧ください。

情報ひろば

お知らせ

10月21日(木)～24日(日)は、清掃センターへのごみ持込みと燃えるごみの収集を休止します。施設点検のため、休止します。集積所にごみを出さないよう、ご協力をお願いします。

■ 清掃センター TEL 24-5353

10月18日(月)～24日(日)は「行政相談週間」です。行政相談委員制度創設60周年を記念して、行政相談委員は、相談を受け改善に取り組む活動を行っています。市では定例相談を実施しています。詳しい日程などは問い合わせください。

■ 市民相談室 内線566 総務省行政相談センターきくみみ茨城 TEL 0570-090110

きくみみ茨城



総務省行政相談センター

電子マネーとクレジットカードが使える施設が増えました

10月1日から、施設の使用料を電子マネーとクレジットカードで支払いができるようになりました。

対象の施設 会瀬青少年の家、市民運動公園
*市民運動公園は、総合体育館、テニスコートなどの使用料の支払いで利用できます。

区分	利用できる種類
電子マネー	交通系電子マネー (Suica、PASMO など9種類)、nanaco、WAON、楽天Edy、iD、QUICPay *窓口でチャージは出来ません。
クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club、銀聯

問合せ

- 会瀬青少年の家について
女性若者支援課 TEL 26-0315
- 市民運動公園について
スポーツ振興課 内線 636

今月の納期

納期限は11月1日(月)です

- ① 市県民税 (3期分)
- ② 国民健康保険料 (5期分)
- ③ 介護保険料 (5期分)
- ④ 後期高齢者医療保険料 (4期分)

問合せ ① 納税課 内線 253
②③④ 国民健康保険課 内線 207

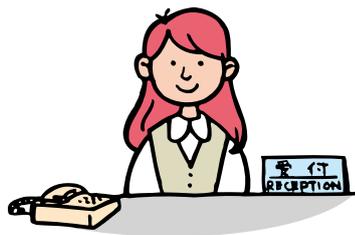
市税・国保料などの休日納付相談

10月の相談日をお知らせします。
10月24日(日) 午前9時～正午、午後1時～4時

場 市税・納税課 国民健康保険料、

後期高齢者医療保険料、介護保険料

■ 国民健康保険課 内線 254
■ 国民健康保険課 内線 207



児童手当・特例給付(10月期)の支給日は10月13日(水)です

口座振込を指定している方には、同日付で指定口座に入金します。金融機関によって振込時間が異なります。

ますので、ご了承ください。窓口払いの方には、別途通知します。現況届が未提出の方は、手当が支給されません。提出後に支給しますので、子育て支援課に提出を。

■ 子育て支援課 内線 338

ひきこもり出張相談会

10月29日(金) 午後1時～3時(相談時間は1件50分)

場 福祉プラザ

対 ひきこもり問題でお困りの本人や家族

申 10月28日(木)までに、電話かメールで、県ひきこもり相談支援センター

TEL 0296-48-6631
メール info@ibanki.org

原子力発電施設等周辺地域企業立地支援給付金(F補助金)の申請受付が始まります

昨年10月1日以降に、市内(旧十王町を除く)に工場・事業所などを新・増設し、契約電力と雇用が増加した場合、電気料金の約40%が補助金として交付されます。詳しくは問い合わせください。

■ 申請受付期間 10月上旬～中旬
■ 補助の内容、申請条件・手続きなど 電源地域振興センター

TEL 03-6372-7307 企業の推薦 産業立地推進課 内線 445



日立市公式地域情報アプリ「ひたちナビ」
生活に密着した情報を「好きなときに好きな場所で確認できる」
便利なアプリです。ぜひご利用ください！

インストールは
右記QRから！



iPhone



Android

後期高齢者人間ドック・脳ドック

■ 来年1月に受診予定の方

申請期限は、11月1日(月)です。

*申請期限までに受診日が決まらない場合は、決まり次第速やかに申請してください。期限後の申請の場合、全額支払い後の振り込みとなる場合があります。

■ 11月に受診予定で申請済の方

10月11日(月)頃に決定通知書または補助金請求書を郵送します。

問合せ 国民健康保険課 内線 204

■ **ホリゾンかみね・かみね市民プールの臨時休館は10月15日(金)～11月2日(火)です**

定期点検のため、休館します。

■ **ホリゾンかみね TEL 22-2045**

■ **かみね市民プール TEL 23-3045**

■ かんしょ(さつまいも)の生産拡大を推進します

県では、需要が拡大しているかんしょの生産拡大を進めるための支援を行っています。

① かんしょ生産のための荒廃農地などの再生費用補助

対荒廃農地などを再生し、来年度にかんしょを作付けする農家や農業者団体で、再生した農地で今後5年間かんしょを作付けできる方

■ **補助額** 再生に係る費用の2分の1 (上限10万円 / 10a)

コミュニティ活動の活性化 (宝くじの社会貢献広報事業の活用)

塙山学区住みよいまちをつくる会では、地域の活性化を図るために、令和3年度の宝くじ助成金を活用して、音響機器や会議用テーブルなどの備品の整備を行いました。

整備した備品は、講演会、研修会などの地域活動で活用され、塙山学区の活性化と地域住民の交流促進、地域の連帯感醸成への一助となることが期待されています。

この宝くじの社会貢献広報事業は、自治総合センターが宝くじの受託事業収入を財源として、コミュニティ活動に直接必要な設備などの整備にかかる経費を助成しているものです。



助成金で整備した音響機器

問合せ

コミュニティ推進課
内線 513



*樹木の伐根を伴う場合、その費用の2分の1を加算(上限15万円 / 10a)

② かんしょの生産拡大のための農地貸付協力金

■ **かんしょ農家に20a以上の農地を貸し出す農家及び農地の相続人**

*農地中間管理事業を通じて貸借される農地(荒廃農地を除く)

■ **交付額** 1万5千円 / 10a

■ **問合せ** 国民健康保険課 内線 204

■ シルバー人材センターの入会希望者説明会

■ **時** 10月21日(木) 午前9時30分～正午
(午前9時30分までに受付)

■ **場** 日立市シルバー人材センター(福祉プラザ内)

■ **対** おおむね60歳以上の健康な方

■ **申** 事前に電話で、日立市シルバー人材センター TEL 34-6018へ

■ **他** 持ち物 入会申込書(日立市シルバー人材センター、高齢福祉課各支所・交流センターなどにあります)、筆記用具



催し

■ 伊師浜国民休養地「親子de自然観察会」

■ **時** 11月3日(祝) 午前9時集合

*雨天中止

■ **場** 国民宿舎「鶴の岬」集合

■ **対** 市内在住の親子

■ **内** 自然を満喫しながら秋の動植物と越冬前の昆虫を観察します。

*先着20組

■ **申** 電話で、国民宿舎「鶴の岬」 TEL 39-2202へ

■ 日本盆栽協会日立支部盆栽展

■ **時** 10月15日(金)～17日(日) 午前9時～午後4時(15日は正午から、17日は午後3時まで)

■ **場** 教育プラザ

■ **場** 日本盆栽協会日立支部(黒梅) TEL 34-1341

■ 5億年の大地に開いた文化と歴史 県都から広がる茨城県北ジオパーク展

■ **時** 10月5日(火)～27日(水) 平日 午前8時30分～午後5時 土・日曜日 午前10時～午後5時

■ **場** 県庁2階県政広報コーナー

■ **場** 県北ジオパーク推進協議会事務局

■ **TEL** 029-228-8825

防災行政無線の放送内容を電話で確認することができます。放送を聞き漏らしてしまったときなどにご利用ください。 TEL 22-6131

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から、掲載したイベントなどは中止または変更となる場合があります。最新の情報については、市のホームページをご覧ください。主催者にお問い合わせください。

日立市戦没者追悼式 ～規模縮小のお知らせ～

市では、先の大戦において戦死された方々及び戦災により亡くなられた本市関係者を追悼し、ご遺族の労苦に敬意を表するとともに、世界の恒久平和実現への誓いを新たにすため、日立市戦没者追悼式を開催しています。

これまででは4年に1回開催してきましたが、戦争の記憶を風化させることなく、戦争の悲惨さと平和を希求する思いを次世代に継承するため、今年度から2年に1回開催とします。

なお、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小し、参加者を遺族代表などに限ります。

とき 10月16日(土) 午前10時～

ところ 日立市民会館

問合せ 社会福祉課 内線740

もみ殻燻炭作り体験

時 10月30日(土) 午前9時30分～午後2時 *雨天決行

場 たかはら自然塾

内 天然の土壌改良材としてガーデニングや農業の現場で活用できるもみ殻燻炭作り *作業できる服装で。先着20人

料 千円(もみ殻燻炭6ℓお土産付)
申 事前に電話で、たかはら自然塾 TEL 39-5391へ

きららの里の

ハロウィンイベント

① きららでハロウィン

時 10月31日(日) *雨天中止

場 入場ゲート(午前9時～午後3時)

対 子ども *先着100人

内 ハロウィンウォークラリー開催
園内4か所のポイントを回って、

お菓子を集めよう。
料 無料(入場料別途)

他 仮装入場者には特典あり *先着30人 *詳しくはきららの里のホームページをご覧ください。

② ジャンボカボチャ重量当て

時 10月31日(日)まで

場 きららの里管理棟

内 カボチャの重量を当てよう!
ピタリ賞は豪華景品、ニアピン賞にも景品

間 奥日立きららの里 TEL 24-2424

いばらきマリッジサポーター

「結婚相談会」

時 10月24日(日) 午前10時～午後3時

場 福祉プラザ

対 結婚を希望される方や親

内 結婚を希望する方の相談に、マリッジサポーターがお応えします。持ち物：身上書、写真(L判)

かみね公園秋祭り

とき 10月23日(土)～11月14日(日)

とき	内容	ところ
期間中	2,300円チケット販売 3,000円分の乗り物券を2,300円で販売	レジャーランド、遊園地
土・日曜日、祝日	千歳飴プレゼント 得用券1冊購入につき千歳飴1本プレゼント *各日先着50人	
土曜日	入園無料デー	レジャーランド
平日	のりもの割引デー のりもの券3枚以上の機種を1枚割引	
10月24日(日)・31日(日)	のりもの(対象4機種)に乗ってお菓子をGETしよう *中学生以下、各日先着50人	
10月30日(土)・31日(日)	ハロウィンウィークイベント 発券所で合言葉を言うとおかしをプレゼント! *各日先着50人	遊園地
11月7日(日)	のりものタイムサービスデー ①午前10時30分～11時 ②午後2時30分～3時 上記の時間では、ドリームコースターと大観覧車がそれぞれのりもの券2枚で楽しめる!	レジャーランド
11月3日(祝)、14日(日)	乗り物乗り放題デー 高校生以上 2,500円 3歳～中学生 2,000円 *入場料別途	

問合せ 日立市公園協会 TEL 22-4737

市民グラウンド・ゴルフ交歓交流大会

時 11月20日(土) 午前9時～午後4時

*雨天時は、11月26日(金)

場 市民運動公園野球場

対 市内在住の方

料 300円 *保険料含む。個人申し込みの方は当日会場で納入。

申 10月24日(日)(必着)までに、参加者の住所、氏名、生年月日、電話番号、用具の有無をはがきかFAX、メールで、日立市グラウンド・ゴルフ協会事務局(米沢) 〒316

*プロフィール作成を希望する方
はお待ちください。
申 10月17日(日)までに、来場される方の住所、氏名、電話番号、生年月日、結婚を希望される方との関係、希望の時間(午前10時～1時間単位)をメールで、いばらきマリッジサポーターセンター(東北地域活動協議会) メール idarakimarisadokenpokuti@gmail.comへ
間 いばらきマリッジサポーター(東北地域活動協議会(大部) TEL 090-8894-0544) *正午～午後2時



10005 河原子町2-14-4
TEL・FAX 33-0663 メール
yonezawa2737mail@gmail.com

講座

百年塾生き生きワクワク講座

講座名	とき	内容	講師
① アロマでウイルス対策	11月2日(火) 午前10時～正午	抗ウイルス作用のある精油を使って、アロマスプレーとヴェロラップクリームを作ります。	田山恵子さん
② クリスマスオーナメント	11月4日(木) 午前10時～正午	小さな白木にペインティングし、5個のクリスマスオーナメントを作ります。	前田潤子さん

*ところ=①②とも教育プラザ
*定員=①6人 ②10人
*料金=①1,400円 ②1,200円 *①②とも無料託児あり
*持ち物=①筆記用具 ②エプロン、1ℓ牛乳パック(水入れ・パレット用)、ティッシュ

申 10月20日(水)までに、希望講座名、住所、氏名、電話番号を電話(平日のみ)かメールで、百年塾サロン TEL 23-9165 メール jinzai@net1.jway.ne.jp

変わりメダカの育て方・ふやし方講習会

時 10月16日(土)・24日(日)
各日午前10時～正午

場 たかはら自然塾

内 講義・質疑応答 各1時間

料 各日千円(お土産メダカ付き)

*各日先着16人

申 事前に電話で、たかはら自然塾 TEL 39-5391へ

水中ウォーキング教室

時 11月12日・26日、12月10日・24日
金曜日 各日午後3時～4時(全4回)

場 かみね市民プール

対 成人 *先着15人

内 機能改善を目的とした水中ウォーキング運動

料 3千円(入場・指導料含む)

申 10月12日(火)の午前9時から直接か電話で、かみね市民プール TEL 23-3045へ

資格取得準備講座 TOEICテスト対策

時 11月11日・18日・25日・12月2日・9日・16日の木曜日 各日午後6時30分～8時30分(全6回)

場 女性センター

対 TOEICに挑戦したい方、スコアアップしたい方 *先着20人

内 テスト形式の問題に取り組みながら、スコアアップに欠かせない自主学習のポイントを紹介します。講師 岩重理香さん(大学非常勤講師)

料 3500円(テキスト代含む)

申 10月31日(日)までに直接か電話で、らぼーる協会(女性センター内 TEL 36-0554)へ *無料託児あり(10月28日(木)までに来館して申し込みを)

ひとり親家庭の母・父や寡婦のための「調剤薬局事務講座」

時 11月14日～来年1月16日の日曜日(全8回) 各日午前10時～午後4時 *来年1月22日(土)調剤薬局事務管理士試験に向けての講座です。

場 茨城県母子寡婦福祉連合会ラーク・ハイツ(水戸市)

対 ひとり親家庭の母、父または寡婦で、全日程出席でき、今後就労を希望する方 *定員20人(多い場合は抽選)

料 9724円(テキスト・試験代など)

*ひとり親家庭となって7年未満の方で、前年度の所得が一定以下のかたは交通費の一部補助があります。

申 10月29日(金)(消印有効)までに、申込書(子育て支援課にあるほか、茨城県母子寡婦福祉連合会のホームページからダウンロードできます)を郵送かFAXで、茨城県母子寡婦福祉連合会母子・父子福祉センター 〒310-0065 水戸市八幡町11-52 TEL 029-221-8497 FAX 029-221-8618へ

*託児あり(2歳以上。事前に申し込みを)。

離職者・求職者のための公共職業訓練「介護サービスク」アルシステム」受講者募集

介護業務に必要な基礎知識を習得し、介護職員初任者研修修了証の取得を目指します。介護施設での実習や早期就職のための指導も行います。時 訓練期間 12月1日(水)～来年2月28日(月)まで

場 ベストパートナー介護(株)ベストケアスクール(弁天町)

対 事前に公共職業安定所に求職申し込みをした方で、数回の就職相談を行い、介護の職種に就職を希望する方 *定員24人

料 無料(テキスト代、保険加入料などは自己負担)

申 10月8日(金)から11月12日(金)までに、入学願書(各公共職業安定所にあります)を最寄りの公共職業安定所へ

問 日立市立産業技術専門学院 TEL 35-6449

時 11月11日・18日・25日・12月2日・9日・16日の木曜日 各日午後6時30分～8時30分(全6回)

ムページからもダウンロードできます)を郵送かFAXで、茨城県母子寡婦福祉連合会母子・父子福祉センター 〒310-0065 水戸市八幡町11-52 TEL 029-221-8497 FAX 029-221-8618へ

*託児あり(2歳以上。事前に申し込みを)。

離職者・求職者のための公共職業訓練「介護サービスク」アルシステム」受講者募集

介護業務に必要な基礎知識を習得し、介護職員初任者研修修了証の取得を目指します。介護施設での実習や早期就職のための指導も行います。時 訓練期間 12月1日(水)～来年2月28日(月)まで

場 ベストパートナー介護(株)ベストケアスクール(弁天町)

対 事前に公共職業安定所に求職申し込みをした方で、数回の就職相談を行い、介護の職種に就職を希望する方 *定員24人

料 無料(テキスト代、保険加入料などは自己負担)

申 10月8日(金)から11月12日(金)までに、入学願書(各公共職業安定所にあります)を最寄りの公共職業安定所へ

問 日立市立産業技術専門学院 TEL 35-6449

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から、掲載したイベントなどは中止または変更となる場合があります。最新の情報については、市のホームページをご覧ください。

初級者水泳教室

時 11月18日・25日・12月2日・9日・16日の木曜日 各日午後1時15分～2時30分(全5回)
場 かみね市民プール
対 水泳を始めた成人 *先着15人
料 3750円(入場・指導料含む)
申 事前に直接か電話で、かみね市民プール TEL 23-3045へ



募集

日立市公園協会の職員

採用予定日	来年4月1日
募集人数	5人
職務内容	遊戯施設の運営業務、売店・食堂の運営業務、市受託施設の運営業務など施設運営全般に係る業務
応募要件	昭和61年4月2日以降に生まれ、高等学校以上を卒業または来年3月までに卒業見込みの方

内 1次試験 11月13日(土) (作文、面

だいすきひたちフォトコンテスト2022 写真募集

応募された写真でカレンダーを作成します。「日立市ってやっぱり素敵!」と感じる風景・イベントの様子など、日立市の魅力を伝える写真を応募ください。

入選された方へ、市内特産品及び入選した写真が掲載された令和4年版カレンダーをプレゼント!

応募期限 10月15日(金)まで

応募方法 次のいずれかでご応募ください。

■ 氏名、住所、電話番号、撮影年月日・場所をメールで、日立市観光物産協会 メール kankou.oubo@gmail.comへ

■ SNSのアカウントを公開設定にして、日立市観光物産協会の公式アカウントをフォローの上、ハッシュタグ「#だいすきひたち2022」をつけて投稿してください

その他 作成したカレンダーは、日立駅情報交流プラザで販売します。

問合せ 日立市観光物産協会 TEL 24-7978

接) 会場 11月14日(日)になる場合があります
室 * 応募状況などによっては11月31日(日)(必着)までに、履歴書、最終学歴卒業証明書または在学証明書を直接か郵送で、日立市公園協会総務課(かみねレジヤランド入園口2階) 〒317-0055 宮田町5-2-22 TEL 22-4737へ
* 詳しくは、同協会ホームページをご覧ください。



フレンドシップ・キルト展作品募集

国内外姉妹都市との文化交流事業の一環で開催される「フレンドシップ・キルト展」の作品を募集します。

展示期間 来年3月2日(水)～6日(日)

展示会場 日立シビックセンターギャラリー

対象 市内在住か通勤、通学している方

内容 ■ 素材・デザインなど自由(壁掛け、ベッドカバー、バッグ、クッションなど) ■ 規格=キルト作品、1辺が200cm以下 展示終了後に返却。

■ 仕上げ=2枚の布の間にキルト綿を入れた3層構造で、キルティング仕上げがしてあるもの。

出品料 ■ 大サイズ(1辺120cm以上200cm未満)=800円 ■ 中サイズ(1辺50cm以上120cm未満)=500円 ■ 小サイズ(1辺が50cm未満)=300円

申込み 来年1月14日(金)までに、住所、氏名、電話番号を電話かFAX、メールで、フレンドシップ・キルト展実行委員会事務局(文化・国際課内 内線534 FAX 24-5301 kokubun@city.hitachilg.jpへ * 申し込み後、出品要項と出品票を送付します。

いども

すわすくすくランド
「動いて感じて!音楽の森に行ってみよう!」

時 10月27日(水) 午前10時～11時

場 諏訪交流センター大ホール

対 1～4歳児と保護者 *先着10組

内 親子で音楽と一緒に楽しく体を動かしましょう 講師 佐川静香さん(おやまの小さな音楽教室)

持ち物 飲み物、タオル *動きやすい服装で

申 10月12日(火)午前10時から、住所、氏名、年齢、電話番号を電話



日立市報 電子版

最新の市報はもちろん、市報のバックナンバーや音声版などを掲載しています。



で、諏訪交流センター TEL 33-3841へ

10月のきら☆りんタイム 「おうちdeカラオケ」

時 10月23日(土) 午前10時30分～11時30分

場 子どもすくすくセンター

対 乳幼児の保護者 *定員5人(多いときは抽選)。無料託児あり。

内 ガチャボンケースでマイクを作って遊びます。講師〓子育て応援ふらっと

申 10月18日(月)までに直接か電話で、子どもすくすくセンター TEL 23-5522へ *午前9時～午後5時



ひたち水ロケット大会

時 10月24日(日) 午前9時～正午

場 (株)日立製作所会瀬グラウンド

対 小・中学生 *先着30人。小学3年生以下は保護者同伴

内 自作の水ロケット(ペットボトルロケット)の飛距離・滞空時間の競技

料 1000円(保険料含む)

申 10月22日(金)までに電話で、日立理科クラブ TEL 24-3104へ *午前10時～午後4時(月曜日休館)

10王子どもの広場「乳幼児の歯の健康についてのお話」

時 10月25日(月) 午前10時30分～正午

場 十王交流センター

対 乳幼児と保護者 *先着10組

内 歯の健康に関する講話 講師〓市歯科衛生士

申 10月13日(水)の午前9時30分から電話で、日立市社会福祉協議会 TEL 37-1122へ

親子(幼児)水泳教室

時 11月10日・17日・24日、12月1日・8日の水曜日 各日午後2時30分～3時30分(全5回)

場 かみね市民プール

対 4・5歳児(平成27年4月2日～平成29年4月1日生まれ)と保護者 *子ども1人につき保護者1人。先着15組

内 水慣れから水遊び

料 3750円(入場・指導料含む) 申事前に直接か電話で、かみね市民プール TEL 23-3045へ

小学3・4年生水泳教室

時 11月20日・27日、12月4日・11日・18日の土曜日 各日午後4時～5時(全5回)

場 かみね市民プール

対 小学3・4年生 *定員20人

内 水慣れからクロールを泳げることを目標に学びます。

料 3750円(入場・指導料含む)

申 10月20日(水)(必着)までに往復はがきで、かみね市民プール 〒317-0055 宮田町3381 TEL 23-3045へ *詳しくは、かみね市民プールのホームページをご覧ください。

発達段階に応じた親の学び講座
「パパカフェ」子育てとコーチング

コーチングで大切なことを解説しながら、子育てへの応用を考えます。
時 ①11月27日(土) ②12月4日(土) 各日午前10時～11時30分

場 鳩が丘さくら福祉センター

対 ①3歳～年長の子と保護者 ②小学1～3年生の子と保護者 *定員各15組程度。(多いときは抽選)

内 講師〓高橋和将さん(茨城キリスト教大学講師)が年齢別に、講座と実技を交えて楽しくお話しします。

申 11月16日(火)までに下記QRから直接か電話で、子どもセンター TEL 36-0048へ

内 講師〓高橋和将さん(茨城キリスト教大学講師)が年齢別に、講座と実技を交えて楽しくお話しします。

申 11月16日(火)までに下記QRから直接か電話で、子どもセンター TEL 36-0048へ



健康

シルバーリハビリ体操指導士 3級養成講習会

介護予防のためのシルバーリハビリ体操を広く普及させる、シルバーリハビリ体操指導士を養成する講習会です。

時 11月2日(火)・9日(火)・16日(火)・24日(水)・30日(火) 各日午前9時30分～午後3時45分

場 日立市消防本部 *変更となる場合があります

対 50歳以上の市民で、講習会終了後に地域活動(介護予防教室など)に参加できる方 *先着15人(原則、全日程参加できる方)。

内 講義(介護予防と解剖運動学など)、実技(シルバーリハビリ体操)を行います。 *昼食持参

申 10月26日(火)までに、直接か電話で、健康づくり推進課 TEL 21-3300へ



小中一貫 中里小・中学校の 学校説明会を開催します

中里小・中学校は、小規模特認校として、市内のどこからでも入学・転学でき、少人数による充実した指導を小中一貫して受けることができる学校です。特に、独自の特設教科であるコミュニケーション科では、「英語」と「ことば」の2つの領域で、実践的な英語教育と、落語や能楽などを通じ、コミュニケーション力を高めていきます。また、来年4月からは「義務教育学校」としてスタートします。

とき 10月23日(土) 午前10時～11時30分

ところ 中里中学校

対象 市内在住で、中里小・中学校に入学・転学を希望する幼児・児童・生徒と保護者

内容 小中一貫教育、コミュニケーション科、小規模 特認校制度、通学方法(スクールバスなど)の説明など

申し込み 電話で中里小学校へ

問合せ 学務課 内線 642

中里小学校 TEL 59-0004

中里中学校 TEL 59-0344



チャレンジする高齢者を応援! 資格取得費用の一部を補助

高齢者の生きがいづくりの機会の拡大を図るため、資格・免許などの取得経費の一部を補助します。

対象 申請時に市内に住所を有する65歳以上の方

内容 資格などの取得に要した受験料、受講料、教材費及び登録に係る費用(初回のみ)の合計額の2分の1の額を補助(上限1万円)

申し込み 資格などを取得した後に、申請書(市のホームページからダウンロードできます)に必要な書類を添えて直接、高齢福祉課 内線476へ

*対象の資格など、詳しくは市のホームページをご覧ください。



日立シビックセンター・日立市民会館の催し

時…日時 場…場所 対…対象 内…内容 出…出演 定…定員 料…料金 申…申し込み 問…問合せ 他…その他

A ひよこプラネタリウム～秋のほしぞら～

時 11月1日(月) 午前10時30分～11時 **場** 天球劇場 **内** 泣いたりしても大丈夫な、0歳から楽しめるプラネタリウムです。 **料** 大人500円、子ども200円、幼児無料 **申** 10月18日(月)の午前10時からホームページで申し込みを。



D ワンコイン・コンサート

「ピアノコンサート～2台のピアノによる語らい」
時 11月19日(金) 午後2時～ **場** 日立シビックセンター音楽ホール **対** 小学生以上 **出** 永田絵里子、磯野舞(ピアノ) **料** 全席自由 500円 **申** 10月14日(休)の午前10時から電話で申し込みを。



B 大人のための天文教室

実践編「双眼鏡で探そうアンドロメダ銀河」
時 11月7日(日) 午後5時30分～7時 **場** 日立シビックセンターオリエンテーションルーム **対** 高校生以上 **内** 講師=増子光昭さん(シビックサイエンススタッフ) **料** 500円 **申** 10月12日(火)の午前10時から電話で申し込みを。



E バギーコンサート ～ヴァイオリンと読み聞かせ～

時 11月25日(木) 午前11時～ **場** 日立シビックセンター多用途ホール **出** 谷口和子(ヴァイオリン)、大内和美(ピアノ)、小林泰子(語りべ) **申** 10月16日(土)の午前10時からホームページで申し込みを。

C ひたちジュニア弦楽合奏団 定期演奏会

時 11月14日(日) 午後2時～ **場** 日立シビックセンター音楽ホール **出** 蒲生克郷(指揮)、ひたちジュニア弦楽合奏団 **申** 10月20日(水)の午前10時から整理券配布。



F 劇団飛行船マスクプレイミュージカル

時 ①12月16日(木) ②来年2月10日(木) 各日 午前10時30分～ **場** 日立市民会館 **内** ①桃太郎 ②くまのがっこう すてきなすてきなおくりもの **料** S席2,000円、A席1,500円、B席1,300円 **申** 10月16日(土)の午前9時から電話で申し込みを。



問合せ

A・B 科学館 TEL 24-7731 C～E 日立シビックセンター音楽ホール TEL 24-7755 F 日立市民会館 TEL 22-6481

*新型コロナウイルス感染症の影響により、延期・中止となる場合があります。

自主グループ 会員募集

◆大久保交流センター

グループ名	とき	参加料	申し込み
よしきり俳句会	第1火曜日 13:00～16:30	月1,000円	小山 TEL 33-2835

各施設に登録しているグループを掲載しています。
掲載の申し込みは各施設へ



小木津山自然公園

県内産農水産物の出荷制限・自粛状況

表1

国の出荷制限指示を受けている品目	出荷制限となっている地域
原木シイタケ (露地栽培)	ひたちなか市、守谷市他9市町 *日立市は含まれず。土浦市、行方市、小美玉市、常陸大宮市については、一部解除済み
原木シイタケ (施設栽培)	土浦市、鉾田市、茨城町 *一部解除済み
タケノコ	北茨城市
こしあぶら (野生)	日立市、常陸太田市他8市
キノコ類 (野生)	日立市、常陸太田市他7市町
イノシシ肉	県内全域 (石岡市内のイノシシ肉加工施設出荷分は除く)
ウナギ *養殖を除く	県内の利根川のうち、境大橋の下流 (支流を含む。ただし、霞ヶ浦、北浦及び外浪逆浦並びにこれらの湖沼に流入する河川並びに常陸利根川を除く)

表2

県の出荷自粛要請品目のうち、日立市が対象となっている品目	出荷自粛となっている地域
原木シイタケ	日立市、高萩市、水戸市他5市町 *石岡市、かすみがうら市、日立市、笠間市 (施設栽培) 及び石岡市、城里町、かすみがうら市、笠間市 (露地栽培) については一部解除済み
乾シイタケ	日立市、常陸太田市他3市町

*表1・2とも、9月14日現在

基準値：放射性セシウム 100ベクレル/kg

*情報の詳細は、県のホームページ (<https://www.pref.ibaraki.jp/>) をご覧ください。

問合せ 農作物検査は茨城県の産地振興課、水産物検査は同漁政課 TEL 029-301-1111 (代表)

市内の放射線量の状況などのお知らせ

◆学校などの測定結果

(測定日:8月2日～9月10日)

区分	測定値の範囲 (最小値～最大値)
小学校	0.034～0.082
中学校	0.036～0.070
特別支援学校	0.059
認定こども園 幼稚園 保育園	0.031～0.085

◆国・県設置のモニタリングポストの測定結果

測定場所 (測定の高さ)	測定値 (R 3.9.15)
十王図書館 (3.5 m)	0.038
西部支所 (3.5 m)	0.035
消防本部 (1.0 m)	0.035
中小路小学校 (3.5 m)	0.041
大沼小学校 (3.5 m)	0.046
久慈中学校 (3.5 m)	0.048

◆単位はマイクロシベルト/時間

◆市内の放射線量は、国が長期的な目標としている、個人が受ける年間追加被ばく線量1ミリシベルト (=毎時0.23マイクロシベルト) を下回っています。

◆学校など、各施設の測定結果は市のホームページをご覧ください。

◆食品や井戸水の放射能濃度を測定しています

【測定できるもの】 食品類 (自家消費のために自ら栽培または採取したもの)、水 (個人所有の井戸水や湧水)、土 (個人所有の田畑や自宅敷地の土など)

【測定場所】 市役所旧企業局庁舎1階

【申し込み】 事前に電話で予約を (防災対策課原子力安全対策室 内線577)

◆放射線量測定器の無料貸し出し

市民課と各支所で放射線量測定器の貸し出しを行っています。ご希望の窓口に電話で事前予約してください。

【貸出時間】 午前9時～午後3時30分 (各施設の開庁日に利用できます)

【持ち物】 健康保険証など本人確認ができる書類

問合せ 防災対策課原子力安全対策室 内線577

日立市報で自社や商品、
イベントなどをPRし
ませんか

フルカラーで、
目立つPRが可能です！

広告募集中

11/20～3/20号
空きあります。

市内の全世帯に配布
します。

市内各駅や郵便局、
スーパー、コンビニなど
でもお配りしています

日立市報 有料広告

検索



市報ひたち

令和3年10月5日号

青春は、フシギの連続だ。

【編集発行】茨城県日立市市長公室広報戦略課
〒317-8601 日立市助川町1-1-1 TEL 0294-22-3111
IP 050-5528-5000(必ず「050」から発信してください)

9月1日現在の人口・世帯数
172,216人(-210)【男85,885人(-105) 女86,331人(-105)】
77,561世帯(-69) ※ () は前月比 8月の出生数70人

日立市ホームページ
日立市報バックナンバー <https://www.city.hitachi.lg.jp/>
https://www.city.hitachi.lg.jp/shisei/006/001/koho_index.html (過去の市報は、右のQRコードからアクセスできます。)

茨城の県北地域に息づく伝説と民話をめぐる、
ファンタジーWEBムービー。

県北高校フシギ部の 事件ノート

- 第1話「高萩市 不動滝の河童」
- 第2話「北茨城市 穢に助けられた武将たち」
- 第3話「大子町 越前へひとつ飛び」
- 第4話「常陸太田市 200年待った手紙」
- 第5話「日立市 伊福部岳の雷神」
- 第6話「日立市 御岩神社の188柱」
- 第7話「常陸大宮市 目が良くなる石仏」

【キャスト】凛美/其原有沙/新原泰佑 【脚本・監督】石井水二

いばキラTVに
前編・後編
ネット配信!

フシギ部 茨城



茨城県 協力：日立市 / 常陸太田市 / 高萩市 / 北茨城市 / 常陸大宮市 / 大子町

WEBムービー
はこちらから!



前編



後編